

全3回
ご招待
事前申込制
参加無料

帝京大学

TEIKYO 帝京大学
Teikyo University

新産業共創セミナー

～産学連携による社会課題の解決へ～

主催：学校法人帝京大学
共催：株式会社三菱総合研究所

特別セミナーへのご招待

帝京大学は、企業の皆様との組織的・継続的な共同研究の推進や共創環境の構築を目指す第一歩として、企業とのネットワーキングを強化し、共同研究テーマを模索するため、本学との連携を特にご検討いただきたい企業様へ「新産業共創セミナー」のご案内をお送りいたします。
本学の強みである『健康・スポーツ』、『食・栄養』、『医療・創薬』に関連したテーマとして全3回でお送りする本セミナーでは、最先端の研究についてご紹介すると共に、各方面の第一線で活躍する有識者を招いての基調講演を行います。また、2021年にオープンした先端総合研究機構の見学会や本学教員との交流会・ネットワーキングを予定しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第1回 逆境を乗り越える 経営と人材戦略

帝京大学の強みであるアスリート指導、体育会の運営ノウハウやスポーツ医科学、メンタルヘルス(臨床)での知見・実績をご紹介するとともに、企業経営・組織マネジメントへの活用をご提案します。

基調講演
後藤 高志 (西武ホールディングス代表取締役社長)
「逆境下で勝ち残る組織・経営改革」

第2回 アクティブシニアをつくる 健康・予防医療

予防医療を含む医学・薬学、スポーツ医科学、公衆衛生学等に関する帝京大学知見や実績をご紹介するとともに、アクティブシニアをつくる健康・予防医療関連製品・サービス開発を提案いたします。

基調講演
小宮山 宏 (株式会社三菱総合研究所理事長)
「プラチナ社会実現のための産学共創への期待」

第3回 「計測・可視化」で拓く 健康管理ビジネス

帝京大学が有する最先端の医学・公衆衛生学、データサイエンスに関する研究成果をご紹介し、これらを組み合わせた健康管理ビジネスの可能性をご提案いたします。

基調講演
岩出 雅之 (帝京大学スポーツ局 局長)
「常勝グループのプリンシプル
一連覇を支えた医科学サポートとの共創一」

日程

2022年11月
4日(金) 13:00-17:45
11日(金) 13:00-17:40
21日(月) 13:00-17:10

会場

帝京大学 板橋キャンパス
本部棟2階 臨床大講堂

〒173-8605
板橋区加賀2-11-1

※ 1日目のみ、本学 先端総合研究機構1Fロビー集合となります。
※ 新型コロナウイルス感染症に対する感染対策を施した上で、現地開催いたします。

参加申込



事前申込制です。【申込〆切:10月31日(月)15:00】
下記WEBサイトよりアクセスのうえ、お申込みください。
<https://www.mri.co.jp/seminar/kyoso.html>

※ 原則1社につき3名様までとさせていただきます。
※ 3回ともご出席が難しい場合には、代わりの方にご出席いただくことも可能です。
※ 本件について貴社内でご招待すべきより適切な方がいらっしゃる場合には、大変お手数ながら本招待状を転送・共有いただけますと幸いです。

第1回 11月4日(金)
逆境を乗り越える
経営と人材戦略

- 12:50 先端総合研究機構 1Fロビーに集合
- 13:00 施設内ツアー
(先端総合研究機構の施設内部の見学会を実施)
- 13:40 臨床大講堂まで移動
- 14:00 理事長挨拶
- 14:15 **基調講演**
後藤 高志 西武ホールディングス 代表取締役社長
「逆境下で勝ち残る組織・経営改革」
- 15:00 **講演**
功刀 浩 教授(医学部)
「うつ病の予防・改善のための食事・栄養・ライフスタイル」
- 15:30 **講演**
武田 基秀 教授(経済学部)
「人・組織・社会のイノベーション戦略の根底の知恵 『複雑系の扱い方』」
- 16:00 休憩
- 16:10 **講演**
中野 孝行 准教授・監督(スポーツ医科学センター / 駅伝競走部)
「コロナ禍でも好成績を残すためのチームマネジメント」
- 16:40 今後の帝京大学の産学連携に関する案内
- 17:00 ネットワーキング
(講師等との名刺交換、研究シーズご紹介)

お問い合わせ
「新産業共創セミナー」運営事務局
TEL:03-3964-1215
Mail:kyoso@teikyo-u.ac.jp
担当:寺原、松居

第2回 11月11日(金)
アクティブシニアをつくる
健康・予防医療

- 13:00 常務理事挨拶
- 13:10 副機構長挨拶
先端総合研究機構の紹介
- 13:30 **基調講演**
小宮山 宏 株式会社三菱総合研究所 理事長
「プラチナ社会実現のための産学共創への期待」
- 14:15 **講演**
松本 毅 Japan Innovation Network 常務理事
「オープン・イノベーションと産学連携による社会課題解決」
- 14:45 **講演**
福田 吉治 教授(大学院 公衆衛生学研究科)
「公衆衛生学と健康増進
～ナッジ理論とデータヘルスの社会実装」
- 15:15 **講演**
出口 芳春 教授(薬学部)
「シニア世代の脳を守る創薬新技術」
- 15:45 休憩
- 15:55 **パネルディスカッション**
「産学連携による社会課題解決と新産業の共創
～医学・薬学・公衆衛生学的アプローチによるアクティブシニア産業の創出～」
- モデレーター
亀井 信一 株式会社三菱総合研究所 研究理事
- パネリスト
松本 毅 氏
福田 吉治 教授
出口 芳春 教授
- 16:55 ネットワーキング
(講師等との名刺交換、研究シーズご紹介)

第3回 11月21日(月)
「計測・可視化」で拓く
健康管理ビジネス

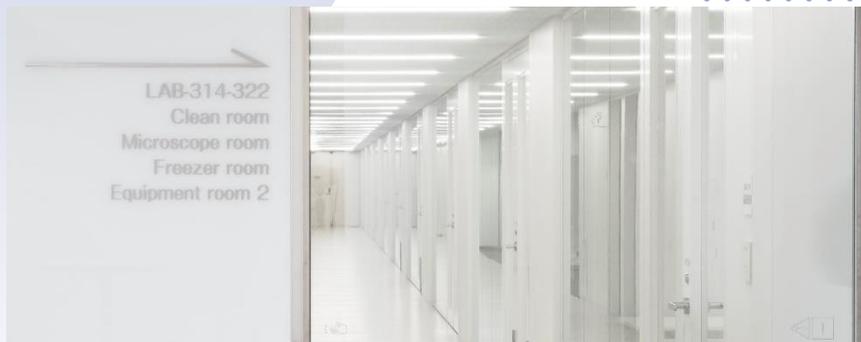
- 13:00 理事長挨拶
- 13:10 副機構長挨拶
先端総合研究機構の紹介
- 13:30 **基調講演**
岩出 雅之 局長(スポーツ局)
「常勝グループのプリンシプル
一連覇を支えた医科学サポートとの共創一」
- 14:15 **講演**
河野 博隆 教授(医学部 / スポーツ医科学センター)
「アスリートのパフォーマンスを医科学で支え高めるスポーツ医科学センターの活動」
- 14:45 休憩
- 14:55 **講演**
三枝 大輔 准教授(薬学部)
「コホートから見たバイオマーカーによる健康状態モニタリングとその活用法」
- 15:25 **講演**
古徳 純一 教授(大学院 医療技術学研究科)
「健康ビッグデータ解析を活かした健康管理ビジネスの可能性」
- 15:55 今後の帝京大学の産学連携に関する案内
- 16:10 ネットワーキング
(講師等との名刺交換、研究シーズご紹介)

新産業共創セミナー

～産学連携による社会課題の解決へ～

帝京大学 先端総合研究機構の「施設内ツアー」を行います

2021年4月、帝京大学は、様々な社会的課題の解決を通じて社会に貢献していくための全学的な組織として、「先端総合研究機構」を創設しました。セミナー第1回の冒頭には、同機構の最新施設・設備と研究・研究者のご紹介を兼ねた「施設内ツアー」を行いますので、是非ご参加ください。



セミナー各回では帝京大学の研究者との ネットワーキングを開催します

全3回で実施するセミナー各回の最後には、先端総合研究機構をはじめとした本学の研究者との交流会（ネットワーキング）を実施します。

多数の研究者がポスター発表形式で研究内容・実績等をお伝えし、皆様と意見交換をさせていただきます。研究実績豊富で産学連携にも積極的な研究者でお迎えしますので、是非ご参加ください。



新産業共創セミナー 講演者の研究シーズ例

河野 博隆 教授(医学部 / スポーツ医科学センター)

スポーツ傷害からの安全な競技復帰

■キーワード
スポーツ医科学、動作解析、
高気圧酸素治療、スポーツ栄養

■研究概要
スポーツ傷害からの競技復帰や傷害の発生予防およびアスリートのパフォーマンス向上のためには、分野横断的で、多角的なサポートが必要不可欠です。当スポーツ医科学センターでは、各分野の専門スタッフがチームを結成し、分野を超えた連携をしながら、スポーツ傷害に悩むアスリートやさらなるパフォーマンス向上を狙うアスリートのためになる研究を行っています。

■URL、お問い合わせ先
<https://teikyo-issm.jp/>



古徳 純一 教授(大学院 医療技術学研究所)

数理科学による次世代の医療技術開発

■キーワード
数学、物理、コンピュータサイエンス

■研究概要
医療用の人工知能技術や、放射線場のリアルタイムモンテカルロシミュレーションなど数学、物理のアプローチで医療を前進させる技術を開発しています。既存の細胞トラッキングシステムでは歯が立たないヒト表皮細胞追跡技術の開発などは当研究室が駆け込み寺として成功した例です。現状を打開できるような新しい方法を模索している企業の方は、ご相談いただくとお力になれるかもしれません。

■URL、お問い合わせ先
<http://square.umin.ac.jp/teikyo-mp/index.html>
Mail: kotoku@med.teikyo-u.ac.jp



武田 基秀 教授(経済学部)

医学と経済学のリンケージの研究と事業開発

■キーワード
複雑系の扱い方、社会経済の問題解決、
人・組織の健康、統合脳機能解析学、
イノベーション、商の思想とノウハウ

■活動概要
(1)「組織の健康とは何か」及び「複雑系におけるリーダーシップ」の研究
(2) 人の運動における学習と熟達の動態を可視化し効率的な学習を生む手法の開発
(3) 組織での人の組織帰属意識の分布変化の非線形シミュレーションの研究
(4) 臨床画像診断のAI深層学習(VGG16)とその判断根拠の可視化(Grad-CAM++等)を研究し、臨床医への高度知識支援システムの開発検討、将来は、企業経営への応用も検討
(5)がん撲滅に関連する革新技术動向の定点観測と研究資金フローの研究(今後の計画)

■お問い合わせ先 帝京大学経済学部 武田研究室
(帝京大学八王子キャンパス ソラティオ S1822室)
Mail: m_takeda@main.teikyo-u.ac.jp



出口 芳春 教授(薬学部)

シニア世代の脳を守る創薬新技術

■キーワード 血液脳関門、
ヒトiPS細胞、中枢神経疾患治療薬

■研究概要
アルツハイマー病などのアンメットメディカルニーズの高い中枢神経疾患治療薬・診断薬の開発は、シニア世代の健康を守る上で重要な課題であるが、困難を極めている。原因の1つに、ヒト血液脳関門(BBB)を模倣するin vitroモデルが構築されていないことがあげられる。本セミナーではiPS細胞を用いたヒトBBB再構築モデルの開発と評価結果について紹介するとともに、本学が持つ中枢神経疾患治療薬のシーズについても触れる。

■URL、お問い合わせ先: deguchi@pharm.teikyo-u.ac.jp
研究室HP URL: <https://www.bbb-teikyo.com/researchmap>: <https://researchmap.jp/read0070655>



福田 吉治 教授(大学院 公衆衛生学研究所)

ヘルス分野でのナッジとビッグデータの活用

■キーワード ナッジ理論、公衆衛生、
ビッグデータ、データサイエンス

■研究概要
公衆衛生、特に、自治体、医療保険者、企業等の健康増進や疾病管理において、ナッジ・行動経済学とビッグデータ分析の応用が期待されている。本研究科では、医療費適正化、データヘルス、健康経営、疾病管理、危機管理など、国をあげて進められている政策の中で活用できるデータ分析、ナッジに基づく事業ノウハウの確立に関する調査研究、そして、そのために必要なスキルを持った人材育成を行っている。

■お問い合わせ先
Mail: fukuday@med.teikyo-u.ac.jp



セミナー各回のネットワーキングでは、さらに多くの研究者が出席します

セミナー各回で実施する交流会(ネットワーキング)では、本セミナーの講演者以外の研究者も多数出席し、研究シーズのご紹介や皆様との意見交換をさせていただきます。